

霧島山のめぐみめぐる

# えびの

広報

11

2018  
NOV  
vol.625

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

Ebino city  
Public relations

特集

いで湯の郷 京町温泉  
開湯100周年を  
迎えて

今月の掲載

予算の執行状況を公表します  
えびの市発展のために尽力

TOPICS

pick up information

Face 人 築地杏子さん



## ◎にぎわっていた あのころ



京町自治会長  
妹尾 哲男さん

製菓業を営みながら、京町の自治会長を長年務めています。

私が子どもの頃は、京町はお客さんがいっぱいのにぎわっていました。わたしの店も「温泉もなか」などの茶菓子の注文がたくさん入って、自転車で駆け回って配達に行っていたのを覚えています。

平日でも、急行列車で宮崎などから来るお客さんがいっぱいいました。各旅館から駅まで、自家用車でお客さんを迎えに行く風景がありました。昭和のころ銀天街は、旅館に泊まって、浴衣を着て歩く人であふれていました。お店をやっている人たちも、忙しすぎて休む暇がなく、隠れて休んだりしていたほどです。

今では、京町は空き家も増え、観光客も昔よりずいぶん減っています。浴衣を着て歩いている人を見ることもありません。

私たちはこれまでずっと温泉の恩恵を受けてきました。温泉はずっと変わらずあり続けます。もっと上手に活用して、お客さんに心でのおもてなしができるよう、仕掛けをつくる必要があります。観光客の増加につなげるためにも、部分的に少しずつ工夫をしていかなければなりません。



いで湯の郷 京町温泉

# 開湯 100周年を迎えて

京町温泉が開湯してから今年で100周年を迎えました。京町温泉は、宮崎県で最多の泉源数と歴史を誇る温泉郷です。かつては、浴衣を着た人が下駄の音を「カラソカンラン」と鳴らしながら歩き、川内川には屋形船が浮かび、銀天街ではカラオケや太鼓の音が響き渡っていました。

京町温泉への観光客は、ピーク時は年間60万人から70万人ほど訪れていました。しかし、平成22年の口蹄疫の発生と平成23年以降の新燃岳噴火活動、そして平成30年4月の硫黄山噴火活動の影響により落ち込んでいます。観光客の減少により、商店街もシャッターが閉まったままの店が増えています。「このままでは京町温泉が消えゆくのではないか…」地域の人の不安は増すばかりです。

開湯から100年という節目の年。活気にあふれた京町温泉を取り戻すためには、地域に住む皆さんが、当たり前だと思っているものが魅力にあふれているということに気づき、守り続けていかなければなりません。

歴史ある温泉のことを地域の人も含め、さまざまな人にもっと知ってもらおうと知恵を出し合って努力している人たちがいます。また、変わらず残り続けてほしいと願い、利用し続けている人もいます。

今回の特集では、そんな温泉地域を支える人、活性化させようと努力する人、温泉を愛し続ける人に話を聞きました。

# ◎京町温泉活性化のために奮闘



京町温泉旅館組合長  
黒松 芳幸さん

い、旅館に来た人が、泊まるだけでなく、浴衣を着て街を散策してくれるようになり、それが私たちの理想です。

温泉や食など、普遍的な物は時代が変わっても求められていくものだと思います。だからこそ、さまざまな人に利用してもらえないと思っています。

今年、硫黄山の噴火がありましたが、それに限らず、口蹄疫や新燃岳の噴火からずっと客足は減り続けています。また、熊本地震や西日本豪雨の時は、旅館のキャンセルも多くありました。

銀天街も少子高齢化の影響などで廃業になっていく店が多く、旅館にも同じことが言えます。

昔のように、会社の社員旅行やカップルでの旅行、家族での旅行などさまざまな人に利用してもらいたいのです。



## 京町温泉みなほ会

(左から 小屋敷 綾さん、福元 菜美さん、仁科 睦子さん、黒松 由美さん、中村 恵さん [撮影時不在：成合正子さん])

※京町温泉みなほ会は、旅館の女将さんたちで構成されている団体です。

また、年に1・2回ほど、温泉を楽しむ授業「温泉授業」を行っています。子どもから年配の人まで幅広い人を対象に入浴法などを教えています。子育て中の親子にも授業を行っています。

昨年、開湯100周年にちなんでイベントとして、オリジナルで作成した浴衣を100人で着る「ゆかたで彩るえびのの街」を行いました。今年、クラウドファンディングを利用して、新色の浴衣を作成し、市内の観光名所を巡るイベントを行いました(関連記事10ページ)。これまでに作成した2種類の浴衣は、1日300円で貸出をしています。花火大会の時などに利用したり、浴衣を着て銀天街を歩いたりしてほしいです。

今後も、みんなで知恵を出し合って、女性ならではの視点で、女心をつかむための仕掛けを作っていきたいと思っています。

# ◎温泉を愛し続ける地域人

小さいころから近所の温泉に通っていました。父の自転車に乗って、朝温泉に行き、学校から帰ってきたらまた温泉に行くという生活をしていました。

今でも毎日温泉に入りに来ています。疲れているときなどは、温泉に入るとすごく癒されますし、体もぼかばかになります。ちょっと体調が悪いなど感じた時も、温

泉につかればすぐに良くなります。お肌もつやつやになるし良いことばかりです。

温泉は、自分の体に良いことでもあります。他にも、交友関係が広がるという良い点があります。毎日会って顔見知りになった人もいますし、世間話をするなど、交流の場になっています。

毎日通っていて、前よりもお客さんが少なくなっているように感じます。お客さんの減少でお店が閉まってしまうのはもったいないです。最近、アメニティが豊富でふらっと立ち寄っても楽しめる温泉もあります。また、お得なつづり券などもあります。地元の人や若い人にももっと知ってもらって、利用してほしいと感じます。

## 京町温泉のこれから

身近にあつて当たり前になってしまっている温泉。えびのに住む私たちは、昔からの温泉の恩恵を受け続けています。温泉は、老若男女問わず、誰もが利用でき、癒しや安らぎを与えてくれるものです。

京町温泉を守り続けるためには、観光地としての温泉旅館の質の向上はもちろんのこと、地域全体でのまちづくりも必要です。旅館を守る皆さんが、「温泉の街えびの」を盛り上げるためにさまざまな取り組みを行っています。身近に温泉があることがどれだけ魅力的であるのか、地域に住んでいる私たちが認識することが大切です。家族で行くもよし、友達と行くもよし、カップルで行くもよし、一人でゆつくり楽しむのもよし…。まずは京町温泉を訪れて、温泉を肌で感じてみましょう。

開湯から100年を迎えた歴史ある京町温泉。この節目をきっかけに近くの温泉を楽しんでみませんか？

① ① ② ⑥

## 京町温泉いい風呂キャンペーン

京町温泉旅館組合では、11月26日の「いい風呂」の日に合わせて「京町温泉いい風呂(1126)キャンペーン」を行います！キャンペーン期間中は、**小学生・未就学児のお子さんの入浴料が無料です**。この機会に、家族で温泉に入ってみませんか？

【開催期間】11月26日(月)～30日(金)

【対象者】小学生・未就学児のお子さん ※保護者同伴をお願いします。

【対象施設】あけぼの荘、いこい荘、玉泉館、松尾旅館、京町観光ホテル、スパ・プラザ湯遊、十兵衛の湯、あわじ荘、加久藤温泉、京町の湯 周山

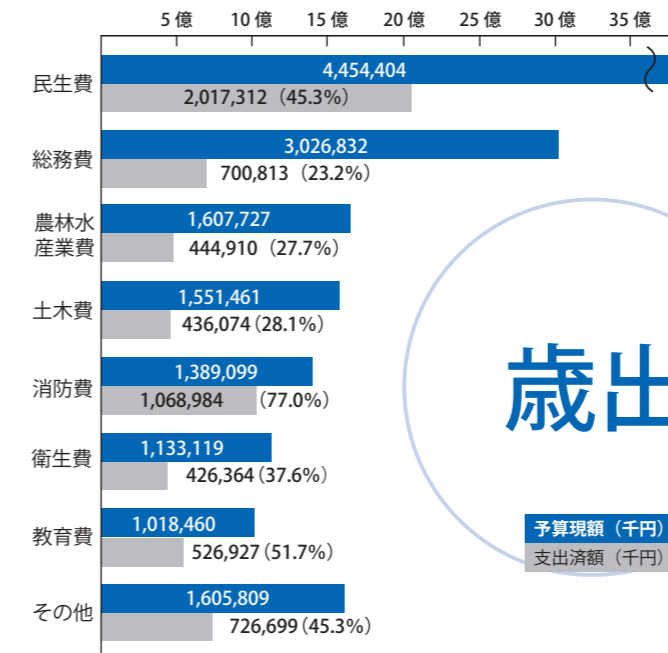


上妻 貴代子さん (昌明寺)

# 一般会計

## 予算の執行状況を公表します

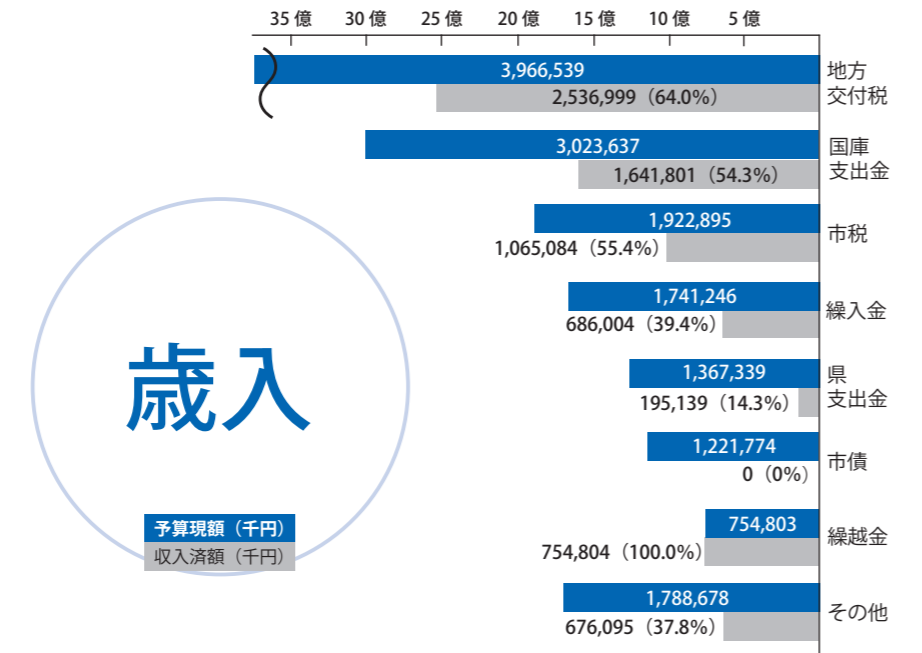
平成30年度のえびの市の一般会計予算額（平成30年9月30日現在）は、歳入・歳出それぞれ152億7963万7千円で、このほかに平成29年度からの予算の繰越が、5億727万4千円あり、合計で157億8691万1千円となっています。  
この合計額に対して、平成30年9月30日現在の収入済額は、75億5592万6千円で収入済率47・9%、支出済額は、63億4808万3千円で支出済率40・2%となっています。



※グラフは、それぞれ平成29年度からの繰越予算を含めた額です。  
※歳出予算の「その他」は、議会費、労働費、商工費、災害復旧費、公債費などです。  
※歳入予算の「その他」は、地方譲与税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入などです。

【市債の状況】 [単位：千円]

区分	借入金残高	前年同期残高
一般会計	8,125,696	7,648,048



【特別会計の予算執行状況】 [単位：千円]

会計	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
国民健康保険特別会計	3,469,231	1,589,790	3,469,231	1,131,072
介護保険	3,358,587	1,689,368	3,358,587	1,315,357
特別会計	17,544	7,400	17,544	6,864
後期高齢者医療特別会計	687,846	403,322	687,846	218,191
産業団地整備事業特別会計	98,500	0	98,500	22,047
合計	7,631,708	3,689,880	7,631,708	2,693,531

# 用語説明

- 一般会計  
福祉や教育、公園や道路建設などの市の基本的な事業を行う会計です。市税や地方交付税などを主な財源としています。
- 特別会計  
特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う会計です。市では、国民健康保険、介護保険などがこれに該当します。
- 地方交付税  
地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国から交付されるお金です。
- 国庫支出金  
国から地方自治体に交付される補助金や委託金などのことです。
- 市債  
市がさまざまな事業を行うとき、長期にわたって借りるお金のことです。
- 公債費  
市債を償還するための経費のことです。
- お問い合わせ先  
市財政課財政係  
☎ 35 - 3716 (課直通)

# 水道事業



- ◎水道業務量  
(平成30年4月1日～平成30年9月30日)  
給水戸数・・・8,486戸  
給水人口・・・17,243人  
上半期給水量・・・981,873 m<sup>3</sup>  
1日平均給水量・・・5,365 m<sup>3</sup>  
1人1日平均給水量・・・311.1ℓ  
普及率・・・86.2%
- ◎借入金残高 18億9,790万円

■お問い合わせ先：市水道課 経営管理係  
☎ 35 - 1113 (課直通)

【事業収入に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
水道事業収益	361,293	169,258	169,258	46.8
営業収益	343,264	168,960	168,960	49.2
営業外収益	18,028	298	298	1.7
特別利益	1	0	0	0.0

収入の営業収益は、水道料金、手数料、水道加入金など。営業外収益は、預金利息、雑収益など

【事業費用に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
水道事業費用	440,021	162,638	162,638	37.0
営業費用	404,524	150,209	150,209	37.1
営業外費用	34,904	12,356	12,356	35.4
特別損失	93	73	73	78.5
予備費	500	0	0	0.0

支出の営業費用は、原水および浄水費、配水および給水費、減価償却費など。営業外費用は、企業債の償還利息など

# 病院事業



- ◎病院業務量  
(平成30年4月1日～平成30年9月30日)  
病床数・・・50床  
入院患者数・・・延べ5,760人  
外来患者数・・・延べ11,306人  
入院1日平均・・・31.5人  
外来1日平均・・・91.2人
- ◎借入金残高 1,664万円

■お問い合わせ先：えびの市立病院  
☎ 33 - 1023

【事業収入に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		収入率 (%)
		上半期	累計	
病院事業収益	795,237	385,011	385,011	48.4
医業収益	629,720	303,616	303,616	48.2
医業外収益	165,516	81,395	81,395	49.2
特別利益	1	0	0	0.0

収入の医業収益は、診療報酬や手数料、他会計負担金など。医業外収益は、他会計補助金など。特別利益は、固定資産売却益など。

【事業費用に関する事項】 [単位：千円]

区分	予算額	執行額		執行率 (%)
		上半期	累計	
病院事業費用	976,754	356,115	356,115	36.5
医業費用	974,719	355,811	355,811	36.5
医業外費用	1,534	304	304	19.8
特別損失	1	0	0	0.0
予備費	500	0	0	0.0

支出の医業費用は、給与費、材料費、経費、減価償却費など。医業外費用は、企業債の償還利息など。特別損失は、固定資産売却損など。

10/4

鹿児島銀行との連携協定締結式



地域の発展のために

市と株式会社鹿児島銀行の「地方創生に係る相互協力及び連携に関する協定締結式」が行われました。これは、地方創生を実現し、持続的な地域の発展につなげていくことを目的に結ばれたものです。

同社と協定を結ぶのは、宮崎県内でえびの市が初めてです。今後は、産業振興や観光振興など、5つの分野で連携を図り、地域活性化に向けてさまざまな取り組みを行います。

10/13-14

第13回秋季えびの観光祭



高校生とコラボレーション

グリーンパークえびので「第13回秋季えびの観光祭×ハイスクール学園祭2018」が行われました。観光祭には、市内外から約6千人が来場しました。

観光祭では、ステージイベントや、宮崎県・鹿児島県の高校生ダンス部のパフォーマンスが披露されました。また、都城工業高等専門学校の生徒によるコカ・コーラ製品でのミックスドリンクの無料配布も行われました。

10/7-8

BE-PAL MEAT CAMP in えびの



えびの産食材のうま味に感動

矢岳高原ベルトンオートキャンプ場で「BE-PAL MEAT CAMP in えびの」が行われました。これは、えびのの自然の中で、えびの市産の牛・豚・鶏・鹿肉を多くの人に食べてもらおうと、市とアウトドア誌BE-PAL編集部の共催で行われたものです。

福岡県から参加した人は、「お肉がとてもおいしくて最高です。素晴らしいイベントに参加できて良かったです」と話していました。

平成30年度えびの市市民表彰式が11月3日、えびの市文化センターで行われました。今年度の受賞者は、産業経済部門、教育・芸術・体育・文化部門、公共福祉部門、市民生活部門で貢献してきた4人です。表彰式では、受賞者に村岡市長から表彰状と記念品が贈呈されました。村岡市長は、「今後も、えびの市発展のために、ご指導・ご助言をよろしくお願ひします」と式辞を述べました。受賞者を代表して、山下和則さんが「表彰を機に、より一層心を引き締め、えびの市発展のために努力していきます」と謝辞を述べました。えびの市市民表彰制度は、昭和62年度に「市政功労者表彰」としてスタートしました。平成30年度の市民表彰では、市民に公募を行い、候補者の中から表彰審議会の審議により、受賞者を決定したものです。

市企画課秘書係 35-1111(内線302)

各部門表彰者

産業経済部門



篠原 一利さん [杉水流・68歳]

【功績】えびの市農業協同組合代表理事組合長を9年間務められ、えびの産ヒノヒカリの米の食味ランキングにおける「特A」獲得や和牛繁殖センター新設など、農業振興に貢献された。また、全国和牛能力共進会では、出品牛に対し、全面的支援を行い、宮崎牛日本一連覇に貢献された。

公共福祉部門



黒木 キヨさん [中島・82歳]

【功績】長年にわたり、えびの市地域婦人連絡協議会の会員として、託児支援、交通安全活動等の社会貢献活動に尽力され、青少年健全育成、住みよい地域づくりに貢献された。また、えびの市社会福祉協議会の地域支え合い事業に参加されるなど、社会福祉の向上に貢献された。

教育・芸術・体育・文化部門



田中 孝江さん [南岡松・95歳]

【功績】昭和58年に本格的な詩作活動を始められ、その洗練された作品は、掲載されている詩誌や新聞、雑誌などを通して、読者に心の潤いを与えている。また、詩吟、和歌、俳句など日本固有の文化を幅広く修練され、文芸意識の高揚に貢献された。

市民生活部門



山下 和則さん [栗下・85歳]

【功績】長年にわたり、栗下地区の郷土芸能である兵児踊りと輪太鼓踊りの指導に尽力され、伝統継承に貢献された。また、市内の介護施設などへの慰問活動に取り組みされているほか、日本赤十字社宮崎県支部えびの地区有功会の会長を務められ、人道的活動に尽力されている。



市民表彰を受けられた皆さん

10/18 県中学校英語弁論大会



全国大会へ出場

飯野中学校3年入佐美寿紀さんがえびの市教育長を表敬訪問しました。表敬訪問では、16日に行われた第70回宮崎県中学校英語弁論大会で第3位に入賞し、11月28日から30日に東京で行われる高円宮杯全日本中学校英語弁論大会へ出場することを報告しました。

入佐さんは、「県大会では、表情を豊かに話すことに気を付けました。全国大会では、良い成績が残せるように頑張ります」と話していました。

10/16 上江中学校新体操部表敬訪問



全国で上位入賞を目指す

上江中学校新体操部が、市長に「Chacott CHAMPIONSHIPS 第36回全日本ジュニア新体操選手権大会」へ出場することを報告しました。

同部は9月に行われた「ジュニア新体操競技会兼全日本ジュニア新体操選手権大会九州地区予選会」で団体3位、個人5位に入賞し、全国大会への出場権を獲得しました。11月16日から18日に群馬県で行われた全国大会に出場しました。

10/14 ゆかたで彩るえびのの街



鮮やかなゆかたでPR

京町温泉みなほ会主催の「ゆかたで彩るえびのの街」が行われました。

これは、同会がえびの市ぶらんど21助成金を活用して行ったものです。今年で2回目になります。

イベントには市内外から約30人が参加し、色鮮やかな新作の浴衣を着て、めがね橋、陣の池小池など市内4カ所で写真撮影を行いました。

10/14 国際交流フェスティバル



タタミを投げて鎮圧祈願

市国際交流センターで「国際交流フェスティバル」が行われました。

今年は、硫黄山の噴火をストップさせたいという思いでタタミ(たたむ)投げ大会と、復興のためにみんなで笑っていこうという思いでワラジ(笑い)飛ばし大会が行われました。また、日章学園九州国際高等学校の屋田伸仁副校長によるマジックショーやアンデス民族音楽「WAYRAコンサート」も行われました。

10/20 「九州は可能性に満ちている!!」講演



関係人口に着目

月刊ソトコト編集長の指出一正氏と九州きりしまえびの地方創生特命大使の藤山邦子氏による講演会「九州は可能性に満ちている!!」が行われました。

講演会では、人口減少が進む中、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる「関係人口」に着目した取り組みも今後は重要になってくると話されていました。

10/17 こども手帳・ネット安全Guidebook贈呈



ネット犯罪から守るため

加久藤小学校でこども手帳・ネット安全Guidebookの贈呈が行われました。

これは、公益財団法人日本公衆電話会が児童・生徒を犯罪等から守るために作成したものを役立ててもらおうと行われたものです。

同会宮崎支部宮崎分会理事の東村和住氏から後藤校長へ手渡されました。

その後、体育館で小学5・6年生に対してe-ネット安心講座が行われました。

10/16 えびの未来カフェ



えびのの未来を語り合う

飯野地区コミュニティセンターで「えびの未来カフェ」が行われました。これは、えびの市市民団体連絡会議の主催で行われ、今回で3回目の開催でした。市内外から約70人が参加し、中学生や高校生も参加しました。同カフェは、まちづくり仕掛け人として全国的に有名な山口覚氏を福岡県から招き、ワールドカフェ形式で行われました。参加者はえびのをどんなまちにしたいか語り合いました。

10/14 第2回えびの市のど自慢大会



自慢の歌声を披露

市文化センターで、第2回えびの市のど自慢大会が行われました。

大会には、市内の14歳から91歳までの19人が参加し、自慢の歌声を披露しました。

優勝したのは、入佐静子さんです。入佐さんは「楽しく歌うことができました。孫と一緒にこの大会に出場できて良かったです。これからも歌い続けていきたいです」と話していました。

出張!なんでも鑑定団inえびの  
10/28



**思い出の品を鑑定**

市文化センターで「出張!なんでも鑑定団inえびの」が行われました。市内外から約100点の出品があり、その中から6点のお宝が鑑定されました。

自己評価額を鑑定額が上回った出品者には、宮崎牛とえびの米がプレゼントされました。

放送日は、鹿児島の放送で12月30日、宮崎の放送で2月下旬から3月中旬ごろを予定しています。

平成30年度戦没者追悼式  
10/26



**戦没者の冥福を祈る**

市文化センターで、平成30年度えびの市戦没者追悼式が行われました。式には、遺族など約300人が参加し、戦没者の慰霊を行いました。

式典では、戦没者の冥福と世界恒久平和を願って参加者全員で黙とうを行った後、遺族の代表者らが献花を行いました。

また、加久藤小学校、中学校の児童・生徒が平和への誓いを述べました。

全国障害者スポーツ大会  
10/24



**金メダル獲得を報告**

居本順子さんが市長を表敬訪問しました。表敬訪問では、10月13日から15日に、福井県で行われた「第18回全国障害者スポーツ大会」フライングディスク競技のアクィラシー5m部門で金メダルを獲得したことを報告しました。

居本さんは「全国大会は2回目の出場だったので、落ち着いて競技ができました。金メダルが取れてほっとしています」と話していました。

オペラ「ジークフリート」公演  
10/21



**最高峰の歌声に酔う**

市文化センターでオペラ「ジークフリート」が公演されました。これは、平成30年度えびの市文化センター自主事業として行われたものです。公演には、日本の最高峰である新国立劇場で活躍している歌手、指揮者、奏者が出演しました。

第1部は、えびの市民合唱団が参加してオペレッタ「こうもり」、第2部はオペラ「ジークフリート」が行われました。

地域特産物開発プロジェクト学習  
10/30



**昔ながらの稲刈りを体験**


飯野高等学校南側の田んぼで飯野小学校児童と飯野高校生が稲刈りを行いました。

これは、飯野高校の地域特産物開発プロジェクト学習の一環で行われたものです。

稲刈には小学5年生65人、生活文化科1年生19人が参加し、JAえびの市青年部、女性部の指導の下行われました。

児童・生徒は、稲刈、足踏み脱穀機を使用した脱穀、唐箕での選別を体験しました。

家庭教育講演会  
10/27



**生きる力と主体性を育むために**

市文化センター大研修室で、平成30年度家庭教育講演会が行われました。これは、えびの市子育て支援事業として行われたものです。

講師には、小林市出身で、元宮崎県北部福祉こどもセンター所長林和豊氏を招き「しつけの仕掛け」という演題で講演が行われました。

林氏は、子どもとの会話、自信を持たせるために褒めることの大切さなどを、自身の体験を通して話していました。

シルバー人材センターボランティア  
10/26



**気持ちよく使用してもらうため**

永山運動公園で、えびの市シルバー人材センターの会員が、ボランティアで清掃作業を行いました。これは、シルバー人材センターの普及と啓発を促進することと、市の施設を訪れた人に気持ちよく使用してもらおうと同センターが実施したものです。

清掃には、同会員約60人が参加し、公園の植栽のせん定や河川公園の草刈りなどを行いました。

高齢者クラブ連合会スポーツ大会  
10/23



**競技を通して交流を深める**

永山運動公園で、第18回えびの市高齢者クラブ連合会スポーツ大会が行われました。これは市内の高齢者クラブの会員の交流を深めるため行われているものです。

大会には、会員796人、加久藤小学校4年生48人が参加しました。

大会では、ビン倒しやボールキャッチ、玉入れなどの競技を高齢者と児童が一緒に行い、交流を深めました。

防災

## 平成30年度宮崎県総合防災訓練

市基地・防災対策課 基地・防災対策係 ☎35-1119

10月14日、平成30年度宮崎県総合防災訓練が行われました。これは、県が毎年、地域を変えて実施しているものです。今年、「えびの地震」発生から50年となることから、えびの・小林地震（M6.5クラス）を想定し、西諸地域の2市1町を会場として、県・市町村・医療施設など各関係機関との連携強化と県民の防災意識の向上を図ることを目的に行われました。

訓練には、行政や地元住民ら全体で107機関、約1800人が参加。えびの市では、水辺の楽校と市文化の杜で行われました。

会場では、市民約40人が参加した避難訓練、市消防団防災バイク隊と自衛隊情報小隊による被害状況の把握、自衛隊とボランティアなどによる炊き出し訓練、各機関による初動対応、航空機などを活用した救助・災害時医療、県外からの広域応援部隊の受け入れなど、災害発生直後の活動から応急復旧活動までのさまざまな訓練が行われました。



車両の土砂を取り除く消防隊員



ヘリから救急現場へ向かう医療チーム



救助者の症状を書き込む DMAT 隊員



炊き出しで作ったカレーを配布

観光

## モンベル会員に市のアウトドア情報を発信

市観光商工課 観光係 ☎35-1114 (直通)

### ■優待施設（フレンドショップ）一覧

施設名	特典内容	適用範囲
えびの市国際交流センター	宿泊料金 100 円引き	1 グループまで
えびの高原キャンプ村	入村協力金免除	1 グループまで
矢岳高原ベルトンオートキャンプ場	入場料免除	1 グループまで
白鳥温泉上湯	入浴料 100 円引き	4 人まで
白鳥温泉下湯	入浴料 100 円引き	4 人まで
宮崎県営国民宿舎えびの高原荘	入浴料 100 円引き	4 人まで
	宿泊料金 1,000 円引き	4 人まで
アウトドアステーションえびの	体験プログラム 50%引き	1 グループまで
	飲食代金 20%引き	会員のみ
道の駅えびの	ソフトクリーム全品 50 円引き	会員のみ
京町観光ホテル	宿泊料金 500 円引き	5 人まで
旅館伊藤	手作り石けん 1 個プレゼント	会員のみ
松尾旅館	1 泊 2 食 7,800 円を 6,800 円で提供	1 グループまで
プティ・ヘイロー	飲食代金 10%引き	4 人まで
レストラン&ペンション 恵比寿	アルコールまたはソフトドリンク 1 杯無料	1 グループまで
明石酒造	100ml カッププレゼント	会員のみ

市は、今年9月から、株式会社モンベルの会員向けにアウトドア関連情報等を発信するモンベルフレンドエリアに登録（フレンドタウンえびの市）しました。モンベルは、登山用品やキャンプ用品をはじめとするアウトドア・アクティビティ用品を取り扱う国内大手の総合アウトドアメーカーです。

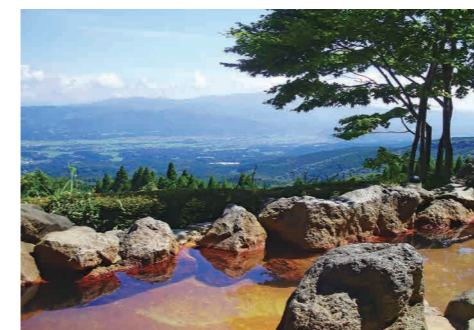
モンベルでは、アウトドア・



このプレートが優待施設の目印です

アクティビティ活動を楽しむことができる魅力的なフィールドを有する特定の地域との間で連携関係を構築し、市町村、山域、島、河川、湖などのひとまとまりの地域をフレンドエリアとすることで、会員と地域を結びつける取り組みを行っています。

エリア登録したことにより、毎年会員に配布される全国のアウトドア情報誌やウェブサイトを、メールマガジンに情報が掲載されます。これを活用して、市の観光地や文化を含めたアウトドア関連情報等を発信していきます。また、



優待施設の白鳥温泉上湯

市内の各施設を優待施設（フレンドショップ）として登録し、会員向けに割引等の特典を提供しています。

フレンドショップには、随時登録することができます。登録を希望する場合は、市観光商工課観光係までご連絡ください。ただし、特典に対する市の補填はありませんので、ご了承ください。

今後は、市内で楽しむことができるアクティビティ等を開発し、フレンドエリアを活用した情報発信を行っていきます。



### 協働 地域おこし協力隊員が着任

市民協働課 市民協働係 ☎35-1118 (直通)



委嘱状交付式が行われました

11月から新たに地域おこし協力隊員が着任しました。地域おこし協力隊は、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図るものです。今回採用されたのは、宮崎県門川町出身の鈴木尚洋隊員です。鈴木隊員はこれから3年間、市内で地域おこしの各種活動を行います。主に京町温泉活性化のための取り



新たに着任した鈴木尚洋隊員

組みや観光PRなどを行う予定です。鈴木隊員は「えびのでの生活を楽しみながら、県内外、広くは海外の人にも京町温泉などのえびの市の魅力を広められるよう、頑張ります」と話していました。新しい隊員は、早く地域に溶け込みたいと考えています。市民の皆さんの温かい支援をお願いします。

### 協働 地域活性化活動実践報告会で市民活動を報告

市民協働課 市民協働係 ☎35-1118 (直通)



まちづくり協議会の活動を報告する地主会長

11月3日、市文化センターで平成30年度地域活性化活動実践報告会が行われました。同報告会では、飯野まちづくり協議会と京町温泉みなほ会の2団体が報告を行いました。飯野まちづくり協議会は、「みんなが主役 きばつど 安心安全なまち飯野」をテーマに、平成28年に設立し、活動を行っています。報告会では、地域活性化活動奨励事業や世代間交流体験活動事業などについて報告しました。地主俊英会長は「人口減少に対する



取り組みについて報告するみなほ会

対応や自主財源の確保などの課題や問題点がありますが、これからも継続して地域全体で活動を行っていきます」と話していました。京町温泉みなほ会は、京町温泉・吉田温泉の活性化に向けて活動を行っています。報告会では、オリジナル作りや浴衣作り、浴衣イベントについて報告しました。仁科睦子会長は「女性ならではの目線でお客様の立場に立って、京町温泉と吉田温泉を活性化させるために活動を行っていきます」と話していました。

### 協働 上江地区コミュニティセンターをご利用ください

市民協働課 市民協働係 ☎35-1118 (直通) 上江地区コミュニティセンター ☎33-5799



グラウンドゴルフの道具などが整備されました

上江地区コミュニティセンターが旧上江中学校に移転しました。新たな活動拠点として、特別教室棟を改修して、研修室2部屋と事務室、備品倉庫を設けました。研修室の借用時間は午前8時30分から午後10時までです。コミュニティ活動や生涯学習活動、文化活動等のために気軽にご利用ください。また、一般財団法人自治総合センターの宝くじの助成を活用し、えびの市南部自治会(上江地区)にグラウンドゴルフの道具一式などが整備されました。



今回整備されたのは、クラブ、ボール、ホールポス、テント、プロジェクト、スクリーン等です。地域でのグラウンドゴルフ大会等で利用できます。道具等は、上江地区コミュニティセンターに保管してあります。利用する際は、事前に同センターに連絡してください。※一般財団法人自治総合センターでは、コミュニティ活動用品の整備等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展などに寄与するための事業を行っています。

### 畜産 肉質の品質向上を目指す

市畜産農政課 畜産振興室 ☎35-3744 (課直通)

10月中旬、県内外で宮崎県乳肥農協枝肉共進会・宮崎県肉畜共進会が行われました。これは、肉質の向上と畜産経営の発展を目的に行われたものです。えびの市からは、宮崎県乳肥農協枝肉共進会に8人、宮崎県肉畜共進会に5人が出品し、優秀な成績を収めました。

- 第31回宮崎県乳肥農協枝肉共進会
  - 10月12日、球磨郡錦町のゼンカイミート株式会社で行われました。
  - 【交雑種部門】
    - ・最優秀賞 廣重秀則さん(出水)
    - ・優秀賞 重富輝夫さん(尾八重野)
  - 【和牛部門】
    - ・最優秀賞 前原義信さん(出水)
- 第10回宮崎県肉畜共進会
  - 10月23日、ミヤチク高崎工場で行われました。
  - 【肉牛枝肉の部】
    - ・優等賞9席



優等賞9席を獲得した吉留さんの枝肉

吉留弘さん(永山)
・優等賞
藤木敏博さん(南原田)
・1等賞
有留勝美さん(湯田)
・2等賞
神田讓市さん(南原田)
【肉豚枝肉の部】
・1等賞
森留浩太さん(大明司)

## 社会福祉法人 **えびの明友会**

### 会社概要

社会福祉法人えびの明友会は、「自分が受けた介護、家族に受けさせたい介護」という運営理念のもと、4つの事業所で介護サービスを行っています。事業所は、特別養護老人ホームや認知症対応型のグループホーム、ユニット型の施設などそれぞれ特徴があり、利用者のニーズに応じて対応しています。

えびの明友会では、ICTの活用を積極的に取り入れており、タブレットでの記録作成やコミュニケーションロボットの導入などを行い、職員の業務負担軽減を図っています。

20代から70代の職員を平均的に雇用し、若い職員が経験豊富な職員から知識や技術を学べる環境を整えています。また、産休・育休復帰後は短時間勤務にするなど、女性が長く働くことができる職場づくりに努めています。その他にも、月に1回、園内研修や県の研修への参加など、資格や経験がなくても働きながら知識や技術を学ぶことができます。



あけぼの園で行われた夏祭り



笑顔で会話をしている利用者とスタッフ

### 【事業所概要】

本社所在地	えびの市大字原田1403番地27
事業所	特別養護老人ホームあけぼの園・特別養護老人ホーム八幡の里・グループホーム顔なじみ・養護老人ホーム真幸園
開設	昭和58年
従業員	158人
電話番号	27-4165

### 働く人の声



小川里絵さん

介護福祉士として入社して6年目です。育児休暇から復帰して現在は短時間勤務をしています。復帰後も育児休暇前と同じく介護リーダーを務めています。利用者さんから感謝の言葉をもらったり、元気がなかった利用者さんが介護を続けることで元気になった時はうれしいです。常に笑顔で心掛けて頑張ります。

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、平成28年度から掲載を希望する事業所の募集を行い、広報えびので紹介しています。今年度も5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課商工係までお問い合わせください。☎335-3728

## 四季を感じて もらうために



「季節感を出すように心掛けています」と話すのは、ボランティアで花を生ける活動を行っている築地杏子さんです。

築地さんは、真幸出張所、真幸小学校・中学校、グリーンパークえびののコーナ館などさまざまな施設で活動を行ってきました。「40年ほど前から花を生ける活動をしてきました。地域の人の何かできないかと考えて、市内の施設に花を生けて見てもらおうと思いましたが」

「今は、いろんな季節の花が手に入りますが、花を生けるときは、季節感や色彩を考えて、その季節のものを使用しています。皆さんに、秋なら秋が来たんだとか、少しでも四季を感じてほしいと思います」と築地さん。

「京町温泉駅観光交流センターという新しい施設ができたので、えびの市観光協会の人に話をし飾らせてもらうことにしました。花が飾ってあることで、ちょっとしたアクセントになって楽しんでもらえるかなと思ったからです」とこやかに話します。

「観光で訪れる人や通学・通勤で駅を利用している人に、飾ってある花を見て和んでもらえたら嬉しいです。元気なうちは続けていこうと思っています」築地さんは、生け終わった花を優しくめっていました。

## 家庭教育学級通信

加久藤中学校は、生徒数112人、PTA戸数100戸で、何でも語り合える保護者のつながりを作ろうと保護者全員を学級生としています。

加久藤小学校家庭教育学級と合同で実施する活動もあります。開級式では、市基地・防災対策課から講師を招いて「防災学習」を行い、新燃岳や硫黄山の状況、風水害対策など、日頃から備えておくべきことを学びました。また、親子ニューススポーツ体験では、親子で心地よい汗を流しました。小学校の保護者と中学生

が同じグループで活動しながら話をしたり、中学生が小学校低学年の児童のお手伝いをしたりと、中学生の成長を感じた体験学習でした。今後は合同での視察研修も計画しています。

12月に行われる校内駅伝・持久走大会では、3年生の学級生を中心に「豚汁作り教室」を行い、子どもたちやまちづくり協議会の皆さんに振る舞っています。

これからも、保護者同士の仲間作りに役立ち、親子で活動し語り合える家庭教育学級になるよう工夫したいと思います。



親子ニューススポーツ体験の様子



加久藤中学校家庭教育学級長

田村 良恵さん

### STOP！児童被害



全国的に、出会い系サイト・コミュニティサイトに関する児童ポルノ被害が増加している傾向にあります。

〈被害例〉女子中学生がSNSで知り合った人から顔写真を送るように頼まれ、送信したところ、徐々にエスカレートし、裸の写真まで送られてしまった後、その写真がネット上で拡散された。

自分自身を守るために、次の3つを守りましょう。

- 1. 出会いを求める内容を書き込まない！
- 2. 個人情報や写真は掲載しない！
- 3. ネット上の相手とは会わない！

10月の交通事故発生状況	人身	4件	本年累計	38件
	物件	42件	本年累計	270件

### 山岳事故に注意しましょう

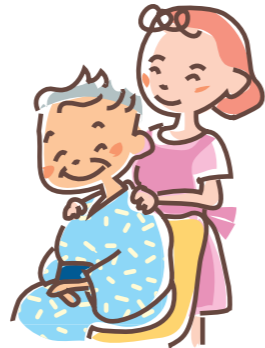


毎年、全国各地で遭難・滑落などの山岳事故や、登山中のけがや体調不良で自力での下山が困難になる事案が多数発生しています。このような事故を防ぐには、事前の計画、携行品の確認、体調管理が重要です。「他の登山客もいるから大丈夫だろう」という認識は危険を招きます。しっかりと計画を立て、万全の状態での登山を楽しみましょう。

- 10月1日付職員異動について
- 〔転出〕 岡原由典 (中央消防署へ)
- 〔転入〕 上園惇平 (消防本部から)
- 平川悠太 (新規採用 小林市出身)

10月の活動状況 〔えびの消防署管内〕	火災	1件	年計	10件
	救急	83件	年計	714件

### あんしんねっと



#### 高齢者の虐待防止・早期発見のために

高齢者の人権侵害の一つに高齢者虐待があります。虐待は、身体的な暴力だけでなく、怒鳴る、無視するなどの心理的虐待、食事や水分を与えないなどの介護放棄、年金を無断で使用するなどの経済的虐待、性的虐待などもあります。虐待を防止してしまっている当事者の中には、周囲に相談できる人がいないなど、介護者の責任感の強さや一生懸命に介護に臨むあまりに心身ともに疲れ果て、気が付かな

いまま虐待をしている人もいます。高齢者虐待をなくすためには、介護者自身の負担軽減を図ることも大切です。介護は長期にわたるため、無理をせず、さまざまなサービスや制度を利用しましょう。近所とのつきあいがなく、孤立している高齢者世帯などへの声かけや見守りが、虐待の早期発見につながります。つらい思いを抱えている高齢者や家族がいる時などは地域包括支

援センターや最寄りの在宅介護支援センターにご相談ください。

地域包括支援センター  
☎ 35・1112 (課直通)

南部在宅介護支援センター(ほうよう内) ☎ 25・3311

東部在宅介護支援センター(さくら苑内) ☎ 33・2377

中部在宅介護支援センター(えびの市社会福祉協議会内)  
☎ 35・2800

西部在宅介護支援センター(えびの涼風園内) ☎ 37・3085

文：地域包括支援センター

### くらしのメモ



#### ネット通販トラブルに注意！

手軽で便利なインターネット通販。しかし、通販のトラブルに関する相談が増えています。インターネット通販で、健康食品や化粧品を「初回無料」「今なら割引でお安くあります」という言葉に誘われて契約した後に、実は定期購入契約だったというトラブルが増えています。「初回お試し」や「1回だけ」といった価格が設定されている場合、定期購入が条件となっていることがあります。契

約に関する説明はしっかりと読み、事前に内容をよく確認してから注文しましょう。

解約・返品については、原則販売者が自由に決めることができ、返品特約に従うことになりま。そのため、クーリング・オフは適用されません。ただし返品特約の記載がない場合は、商品を受け取った日から8日間以内であれば、送料自己負担で返品することができます。返品特約や販売者の連

絡先は、広告の画面の最下にある「特定商取引法に基づく表記」返品について」などのリンク先を確認しましょう。スマートフォンからの注文の際は、画面が小さく、表示がわかりにくいことがあるため、特に注意が必要です。

消費者ホットライン  
☎ 188 (局番なし)

宮崎県消費生活センター  
☎ 0985・25・0999

市消費者相談窓口(火曜日のみ)  
☎ 35・3731

文：市民環境課生活環境係

### いきいき!健康



#### 結核は日本の重大な感染症です

結核は、結核菌によって主に肺に炎症がおこる病気です。最初は風邪に似た症状が始まりますが、「たんが絡むせき」が2週間以上続いている「微熱・身体のだるさ」が2週間以上続いている」という場合は、早めに受診しましょう。

結核は、明治時代から昭和の初期にかけて、死亡原因の第1位でした。今では治療すれば完治できますが、全国で1日に50人の患者が発生し、5人が命を落とし、日

本の重大な感染症となっているのが現状です。特に新たに結核と診断される患者の7割近くが65歳以上です。また、働き盛りの世代は受診が遅れる割合が多いようです。結核は、せきやくしゃみと一緒に空気に飛び散り、それを周りの人が吸い込むことで感染します。しかし、結核に感染しても必ず発病するわけではありません。通常は免疫力により結核菌の増殖が抑えられます。

結核を予防するには、次のような健康的な生活が重要です。

- ① 適度な運動
- ② 十分な睡眠
- ③ バランスの良い食事
- ④ 定期的な検診

2週間以上せきやたんが続くようなら医療機関を受診しましょう。早期発見は本人の重症化を防ぐためだけでなく、大切な職場や家族などへ感染を防ぐためにも重要です。

文：市健康保険課 山之口保健師

# お知らせ

I will inform you.

## 12月23日は宮崎県知事選挙の投票日です

12月23日(日)は、宮崎県知事選挙の投票日です。今後4年間の宮崎県政を託す大変重要な選挙です。皆さん一人一人が、自分の考えに近い候補者に投票することによって、あなたの意見が宮崎県政に反映されます。宮崎県の未来を決める一票です。棄権することなく投票をお願いします。

【投票期日】12月23日(日)

【投票時間】午前7時～午後6時

【投票場所】投票所入場券に記載されている投票所

※今回の選挙から、第6投票所(大明司地区・山内地区)が大明司公民館からえびの市保健センター(文化センター東側)に変更となります。ご注意ください。

【投票できる人】満18歳以上の日本国民であり、12月5日時点で引き続き3カ月以上市に住所のある者。

※上記の者が、住所を県外に移したときは投票することができません。

【投票所入場券】投票所入場券(はがき式)は、有権者1人につき1枚届きます。投票日には、投票所入場券をご持参ください。投票所入場券を紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されていることを確認後、投票することができます。

### ■期日前投票

投票日当日に仕事や冠婚葬祭、レジャー等の理由で投票することができない場合は、期日前投票ができます。その場合にも投票所入場券をご持参ください。

投票所入場券には、開くと裏面部分に「期日前投票用紙請求書兼宣誓書」が印刷されています。期日前投票では、この宣誓書を記入後、投票の受け付けを行います。自宅で事前にこの宣誓書を記入することで、受付時間が短くなります。

【投票期間】12月7日(金)～22日(土)

※土・日曜も期日前投票ができます。

【投票時間】午前8時30分～午後8時

【期日前投票所】市役所本庁1階 1-1会議室(ATM横階段隣)

### ■不在者投票

仕事や旅行等で長期不在のため、市の投票所で投票することができない場合、一時滞在地や指定された病院等

で投票することができます。

【一時滞在地で投票】市選挙管理委員会に直接または郵便で投票用紙を請求してください。交付された投票用紙等を持参して、近くの選挙管理委員会へ行き、投票してください。

※投票用紙請求様式は、市のホームページからダウンロードできます。また、電話で請求することもできます。【指定病院等での投票】都道府県の選挙管理委員会が不在者投票施設に指定した施設などに入院、入所中であれば、その指定病院などで不在者投票ができます。投票用紙の請求は、入院、入所中の指定病院等を通じて行いますが、自分で直接請求することもできます。

問市選挙管理委員会事務局

☎35-3732(直通)

## 指名競争入札参加資格審査申請書(指名願い)の追加受け付け

市では、建設工事、測量・建設コンサルタント等および物品等、清掃・警備等の追加受け付けを行います。

【受付期間】12月3日(月)～12月25日(火) ※土・日曜、祝日を除く

※建設工事、測量・建設コンサルタント等に関しては、追加受け付けは今回のみです。

【受付時間】午前9時～午前11時30分/午後1時30分～午後4時30分

【提出先】市財政課 入札・契約係

【提出方法】窓口へ持参するか、または郵送してください。

※郵送の場合は12月25日までの消印有効

詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)で確認するか、市財政課入札・契約係へお問い合わせください。

【有効期間】

[建設工事、測量・建設コンサルタント等]

平成31年4月1日～平成32年3月31日(1年間)

[物品等、清掃業務・警備保障業務・設備維持管理・施設管理]

平成31年2月1日～平成32年7月31日(1年6カ月間)

申・問市財政課 入札・契約係

☎35-3716(課直通)

## おすすめの一冊



雑学ニッポン  
「出来事」図鑑  
ケン・サイトー/著  
(KADOKAWA)



虫にんじゃ  
大塚健太/作  
マスリラ/絵  
(パイインターナショナル)

### ◎ブックランド号

	12月	時間
①飯野駅前地区体育館→飯野出張所	12日(水)	14:05～15:15
②麓橋団地→自衛隊官舎	14日(金)	15:30～16:30
③岡元小学校→市立病院→さくら苑	5日(水)、19日(水)	13:15～15:15
④ブラッセだいわ→老人福祉センター	6日(木)、20日(木)	14:05～15:55
⑤飯野地区コミュニティセンター→大平職員宿舎	7日(金)、21日(金)	14:05～15:15

## 心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

短歌

処暑の夜に虫の音激しく鳴く声に  
会話聞こえず秋に入りゆく

中野桂子

俳句

一過性鼓動細けし君も吾も

宮崎キヨ子

一過性脳梗塞から這い上り、どこかと言いつつない、どうかおかし、異常から正常に偶然が重なり合って人の命が救われた瞬間そこに凄く洞察力を持った医療者が居た。「僕が来たタイミングが良かったですな。」「ハイ、今度も生へのバトンタッチされました。尊い命です。コアス、また浮腫みが出た「アラ、また低血糖ね!」いつもアタッタとドキドキし「自ら自分で結滞。でもスタッフの皆様はしっかりと介護で支えられ感謝いっぱいです。」(自註)

詩

おやすみなさい

伊地知恵子

夜 片づけを終えてふっと庭にでてる  
椅子に腰かけ一息つく  
お月様が私だけを照らしてくれているような  
スズムシ コオロギのコーラスも加わり  
わたしを励ましてくれているよう

しばらくぼーっとしているとお月様が雲に隠れはじめる

もう おやすみなさいなのか

お月様は だんだんと見えなくなり

なんだかつまらない

それでもコーラスは終わらない

虫さんたちもそろそろかな  
立ち去ろうとすると大合唱がますます勢いづく  
もうみんなおやすみよ  
またあした 良いことがあります様に

## 平成31年度保育所等の利用希望者は申し込みをお願いします

市では、平成31年4月以降の保育所等の入所について、次のとおり利用の申し込みを受け付けます。

### ■保育所・認定こども園（保育認定）

【受付期間】12月3日（月）～28日（金）

【受付場所】市福祉事務所 子育て支援係

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分（次表の日時を除く）

現在、保育所等を利用している児童（在園児）についても、平成31年4月以降の利用を希望する場合、新たに申し込み必要があります。在園児を対象に下表の日程で各園でも受け付けを実施します。

受付日	受付場所	受付時間
12月10日（月）	加久藤乳児保育園	午後3時～ 午後6時
12月11日（火）	真幸認定こども園	
12月12日（水）	なかよし認定こども園	
12月13日（木）	加久藤保育園	
12月17日（月）	飯野保育園	
12月18日（火）	和光保育園	
12月19日（水）	認定こども園ふじ幼稚園	
12月20日（木）	上江保育園	
12月21日（金）	京町こども園	

保育所等を利用するためには一定の要件があります。また、申込書には、保育を必要とする事由を証明する書類の添付が必要です。「平成31年度特定教育・保育施設の利用案内」で確認してください。

利用案内を含む申込書一式は、市福祉事務所、飯野・真幸出張所、市内各保育所等で配布しています。

【提出する申請書等】①支給認定申請書兼保育所等利用申込書(2号・3号認定用)

②保育を必要とする事由を証明する書類(就労証明書、母子手帳の写し、医師の診断書など) ※詳細は①に記載して

いますので、必要な書類を添付してください。

③所得課税証明書(えびの市外からの転入者のみ) ※必要となる証明書の年度や対象者が異なることがあります。詳細は「利用案内」をご覧ください。市福祉事務所にお問い合わせください。

入所および保育料の決定は、平成31年3月上旬に行う予定です。なお、各保育所等への申し込み状況等によっては、希望する保育所等への入所(兄弟姉妹同時利用を含む)ができない場合があります。

### ■幼稚園・認定こども園(教育標準時間認定)

各園が定める日時により、各園へ直接申し込む必要があります。詳しくは、利用を希望する幼稚園等へお問い合わせください。

【提出する申請書等】①支給認定申請書(1号認定用)

②入園申込書(各園によって異なります)

③その他必要となる書類(各園によって異なります)

④所得課税証明書(えびの市外からの転入者のみ) ※必要となる証明書の年度や対象者が異なることがあります。詳細は、「利用案内」をご覧ください。市福祉事務所へお問い合わせください。

申・問 市福祉事務所 子育て支援係

☎35-3738(直通)

## 来場ください 昭和のまち「えびの」写真展

市観光協会では、京町温泉旅館組合と共催で、昭和のまち「えびの」写真展を開催します。

写真展では、昭和30年代以前に撮影された市内の観光地等の写真を掲載します。ぜひ、ご来場ください。

【展示期間】12月1日(土)～

【時間】午前9時～午後6時

【展示場所】京町温泉駅観光交流センター

## 今月の納税

### 国民健康保険税 第5期 後期高齢者医療保険料 第5期

11月30日(金)までに納めましょう。

### 問市観光協会

☎37-2663(午前9時～午後6時)

## ごみのポイ捨て・不法投棄をなくしましょう

最近、ごみのポイ捨てが、道路、空き地、山などに多く見受けられます。ゴミの種類として、たばこの吸い殻、ペットボトル、缶、ビン、弁当容器、レジ袋などです。ポイ捨ては、周りの人に不快な思いをさせると同時に土地の所有者に迷惑をかけ、豊かな自然環境を壊すなど、悪質な犯罪行為です。ポイ捨ても不法投棄です。絶対にやめましょう。

土地の所有者の判断で警察へ通報される場合もありますが、不法投棄を発見した場合、または目撃した場合は、市美化センターへ連絡してください。

自分の土地を不法投棄から守るため、こまめに草刈りをし、柵や看板を設置するなどして、不法投棄がされにくい環境を整えることが重要です。一緒になって不法投棄撲滅に取り組み、豊かな自然を守っていきましょう。

### 問市美化センター

☎33-5782

## 「腎臓病を考える集いセミナー」 参加者募集

一般社団法人宮崎県腎臓病協議会小林ブロックでは、「第2回腎臓病を考える集いセミナー」を開催します。

【開催日】平成31年1月13日(日)

【時間】午前8時50分～[受付]午前8時30分～

【場所】小林中央公民館

【内容】[講演会] 演題「あなたの足は大丈夫?～フットケアをご存知ですか?～」

講師:医療法人養気会池井病院 フットケア指導士

[調理実習] 腎臓にやさしい食事

講師:医療法人養気会池井病院 管理栄養士

【参加費】無料

【定員】60人 ※定員になり次第締め切ります。

【申込方法】氏名・住所・連絡先・調理実習の有無を記入し、宮崎県腎臓病協議会小林ブロックまで電話、またはファクス、はがき、メールにてお申し込みください。

【申込期限】12月25日(火)

申・問 一般社団法人宮崎県腎臓病協議会小林ブロック(小林市細野74-5)

☎090-3012-9331/FAX 24-0635(池井病院)

Eメール yo19570114@docomo.ne.jp

## 西南戦争展・西郷どん講演会を開催します

市歴史民俗資料館では、「西南戦争展・西郷どん講演会」を開催します。

### ■西南戦争展

【開催期間】12月8日(土)～平成31年1月27日(日)

【場所】市歴史民俗資料館 展示ホール

【開館時間】[平日・土曜] 午前9時～午後6時

[祝日・日曜] 午前9時～午後5時

【休館日】12月10日・17日・24日、12月28日～1月4日、1月7日・15日・21日

### ■「西郷どん講演会」～西郷南洲翁の生涯～

【日時】12月16日(日) 午後1時30分～

【場所】文化センター 大研修室

【講師】鹿児島検定グランドマスター 安川あかね氏

【入場料】無料 ※入場整理券が必要です。入場整理券は、市歴史民俗資料館で配布しています。

問市歴史民俗資料館

☎35-3144



### ◎今月の表紙

10月7日・8日、矢岳高原ベルトンオートキャンプ場で「BE-PAL MEAT CAMP in えびの」が行われました。参加者はネイチャーワークショップを楽しみました。

## 人口 18,449人(前月比-24人)

男性/8,706人(-12人) 女性/9,743人(-12人)

転入/38人 転出/46人

出生/9人 死亡/25人

## 世帯数 8,479世帯(前月比-6世帯)

(平成30年11月1日現在)

高 齢者クラブ連合会スポーツ大会の取材に行きました。児童と高齢者が一緒に楽しく競技を行っているのを見て、ほほ笑ましく思いました。(東) 京 町温泉。小さいころ、えびのの祖父母を訪ねるたびに温泉に行くのを楽しみにしていたな～と懐かしく思いました。えびのに住み始めてからは、疲れた時など、温泉が1番の癒しです。(久保田)



写真:ツグミ (撮影:平成29年2月6日)

# 「ツグミ」

だるまさんがころんだ

**待** ちに待ったスケートの季節。青空の下、白いリンクはたくさんの方の黄色い声。冬の到来です。多くの植物は葉を落とし、昆虫たちは冬眠します。生き物たちとの出会いは春までお預け。ではなく、実は冬だからこそ出会える生き物もたくさんいます。

冬鳥と呼ばれ、遠くシベリアなど北の大地から冬を越すために日本を訪れる野鳥たちがいます。その代表ともいえるツグミ。市内の全域で見られます。初冬は樹上で活動していますが、寒さが厳しくなるころには畑地や草原で採餌する姿が見られます。えびの高原では、スケート場周辺の遊歩道で、他の冬鳥と混じり、落ちていた植物の種子等をついばんでいる姿が見られます。ツグミをじっくり観察していると面白い行動をします。こちらが一定の距離に近づくと、走り出してピタッと止まりまします。また近づくとピタッと止まり「だるまさんがころんだ」と言っただけになるような行動がとまほほ笑ましい鳥です。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

ツグミ  
*Turdus eunomus*

スズメ目 ツグミ科